

# あなたにおすすめのコース・教材（スピーキング学習）

## インプット



### スピーキングBasic コース（必修本3冊+2冊）



## オンラインセミナー

- ・モチベーションアップ
- ・クリエイティブスピーキング

## アウトプット

3

### アルクオンライン英会話

スピーキング  
トレーニング  
or  
フリートーク  
or  
ビジネス英会話  
初級・中級

24回

4

## アセスメント



### スピーキングテスト2回

## コース目標

- ・日常会話(例：電話、レストラン、買い物など)において、短いフレーズ(One Phrase)を言えるだけでなく、SとVがある英文でしっかりと答え、コミュニケーションを円滑に進められるようにする。
- ・単語・文法をアウトプットで使用でき、SとVがある短い文を瞬間的に構築できるようにする。
- ・例えば、電話対応においてSとVがある正しい英文でやり取りができ、相手に理解してもらえる発音を身に付け、自分のプレゼンスを高めながら業務を遂行できる。
- ・新たな表現をActiveボキャブラリー(当たり前に使える表現)へと変換していく。

## 学習目安時間

1日 15分

(総合学習時間 約45時間)

\*TSST受験時間除く

※所属企業の修了条件を必ず確認し、修了条件がある場合は、そちらを優先してご受講ください

# 学ぶ順番・学習スケジュール例 (6か月間)

コース・教材	インプット						アウトプット	アセスメント
	1	2	3	4				
booco スピーキングBasicコース(必修本)						オンラインセミナー	アルクオンライン英会話	スピーキングテスト
コース・教材	ユニット数	ユニット数	ユニット数	ユニット数	ユニット数	本数	レッスン数	—
学習法動画 5分でトクする動画シリーズ	 タップして視聴	 タップして視聴	—	—	—	—	—	—
進度目安 1か月目	1-8	1-10		1-10		最初の1か月で① ②を視聴	1-4回目	受験
進度目安 2か月目	9-16	11-21		11-20			5-8回目	
進度目安 3か月目	17-24	22-32		21-31			9-12回目	
進度目安 4か月目			1-10		1-10		13-16回目	
進度目安 5か月目	—	—	11-20		11-20		17-20回目	
進度目安 6か月目			21-30		21-32		21-24回目	受験

※所属企業の修了条件を必ず確認し、修了条件がある場合は、そちらを優先してご受講ください

# 学習スケジュール例 (1週間)

5~6日間			1日間					
1か月目～ 3か月目	インプット	1	2ユニット	インプット	2	オンライン セミナー	最初の1か月で2本すべてを見るのがおすすめ	
								
				2～3ユニット	アウトプット	3	スピーキング トレーニング or フリートーク or ビジネス英会話 初級・中級	
4か月目～ 6か月目	インプット	1		2～3ユニット	アウトプット	3	スピーキング トレーニング or フリートーク or ビジネス英会話 初級・中級	1回
				2～3ユニット	アウトプット	3	スピーキング トレーニング or フリートーク or ビジネス英会話 初級・中級	
4か月目～ 6か月目	インプット	1		2～3ユニット	アウトプット	3	スピーキング トレーニング or フリートーク or ビジネス英会話 初級・中級	1回

本スケジュールを参考に1週間の計画をご自身の都合に合わせて組み立ててください。

例) 「1週間毎日勉強する」 「1週間のうち1日は休み、ほかの6日間で勉強を進める」 等

※所属企業の修了条件を必ず確認し、修了条件がある場合は、そちらを優先してご受講ください

# 学習の進め方・学習のポイント

## インプット

### 1 booco

アプリの各レッスンに沿って学習をすすめる ([booco使い方を見る](#))

### 2 オンラインセミナー

最初の1カ月ですべて視聴することをおすすめ。疑問に感じた時にいつでも戻ってきて参考に。[\(オンラインセミナーページを見る\)](#)

## アウトプット

### 3 アルクオンライン英会話

[スピーキングトレーニング]

- ①毎回使用したい英文法表現/構文を決めて授業に臨む。
- ②5つ[中級/上級]のファンクション(スピーキングトレーニングテキスト参照)をベースに、講師と一緒に授業を進めていく。その中でも「自分のことを話す」ファンクションにまずは焦点を当てる。
- ③講師から新たな表現や文法について説明をされたら、ノートにメモをとる。最低一つの知識を積み重ねていく。

[理想]新しい表現をメモしたら、それを使って英作文をしてみる(口頭でもよい)。

[フリートーク]

- ①毎回使用したい英文法表現/構文を決めて授業に臨む。
- ②[中級/上級]受講生がトピックを事前に決め、講師と実践していくのが理想的。身近なトピックを選び、それについて"言いたいこと"を英文で作成し用意しておくこともおすすめ。本番がたとえスピーチのようでも、発話量が増え当たり前に使用できる英語表現が増えればOK!

## アセスメント

### 4 TSSTスピーキングテスト

9段階レベルとスコアで判定し、スピーキング能力の詳細分析が可能です。あなたに効果的なトレーニング方法の詳細も提示されますので、受験をおすすめします。詳しくは受験期間前に送信される「英語スピーキングテストTSST受験のご案内」をご覧ください。

# プラスαの勉強法・追加のおすすめ学習教材

## プラスαの勉強法



### booco[Mr. Evineの中學英文法+αで話せるドリル]

1. 解答しながら、好きなように声に出てみる。正確な発音は「おいておく」
  2. 解答しながら、主語と動詞はどれかな?と考えてみる。正解かは「気にしない」「考える」との方が大切。
  3. 「正解だった!」選択肢に印をつけていく。[もしくは間違えた問題番号をメモする。]
  4. 2周目は「印のない」問題だけに取りむ。[間違えた問題に取り組む。]正解したら印をつける。
  5. 解説を読み、その後テストへと進む。
  6. 3周目も2周目と同様に取り組む。
  7. 5周ぐらいしたら「全ての問題」に取り組む。
- 上記のサイクルを同様に繰り返す



### booco[究極の英会話(上)(下)中学1年~2年レベル 英文法100パーセント攻略]

1. 左ページの日本文を読んだ瞬間に赤字に注目する。
2. 赤字箇所の英語表現が何か考えながら、英文を組み立てる。
3. 組み立てた英文を声に出て言ってみる。できれば2回から3回言ってみる。
4. 右ページに進み、提示されている英文を声に出しながら自分の英文と比べる。
5. 次回以降、赤字箇所を瞬時に使用できるようにしていく。
6. 解説ページに進み、再現性のある文法表現(赤字)を理解する。

\*発話量を増やす。

## 追加のおすすめ学習教材

メインコース・教材中心に取り組み、学習時間に余裕がある方は「追加学習コース」に取り組むことをおすすめします。

### トーキングマラソン



話すことが好きな学習者は取り組んでみることをおすすめ！

### NetAcademy Next



総合英語トレーニング 上級コース  
スピーキングユニット

# 学習時間確保のコツ

「学習時間を確保できない」は多くの英語学習者が持つ悩みです。勉強時間の確保にはコツがあります。時間を削って新たに学習時間を生み出すのではなく、見つけることが重要です。

## 毎日のルーティンとセットにする

- ✓ 生活パターンを把握して学習時間を見つける
- ✓ 無理のない形で、今の生活パターンを崩さないように学習計画を組み込む

無理に思える学習計画（例えば、「自宅で夕食後に1時間」「朝早起きして1時間」「帰宅後に趣味の時間を削って1時間」等）では時間が確保できず、学習が続きません。週末には可能であればじっくり取り組む時間を取りたいのですが、重要なのは「無理のない形で、今の生活パターンを崩さないように学習計画を組み込む」ことです。ルーティンとセットにして、学習を継続しましょう。

### ルーティン

- 電車に乗る（行き）
- 電車に乗る（帰り）
- 会社の昼休み
- 入浴前・後
- 寝る前にスマホを見る
- お弁当を作る（平日）

### ルーティンとセットにする

- 電車での行き帰りの15分
- 昼食後の10分
- 入浴前後の15分
- 寝る前の5分
- お弁当作りの時（リスニング学習）等